

『市長と“みらい”を語る集い』開催

みらい平地区、三島・東地区の方を対象に6月22日『市長と“みらい”を語る集い』を開催しました。

みらい平地区の会場となった谷和原公民館、三島・東地区の会場となったきらくやまふれあいの丘すこやか福祉館には、それぞれ約10人の方が訪れ、今後のつくばみらい市のまちづくりについて、ご提案ご提言をいただきました。

懇談会でご提案ご提言いただいた内容をお知らせします。

【女性】これから子どもたちがどこの小学校、中学校に通うのか、先が見えないことが不安で



市長に提案・提言を行う参加者(みらい平地区)



市長に提案・提言を行う参加者(三島・東地区)

す。みらい平地区の子どもたちすべてが新しい学校に行つて、何年かですばいになってしまえばならないのかという不安もあります。既存の小学校も素晴らしい学校ではなく、既存の小学校を活かし、多すぎず少なすぎずのクラスを作っていたら、数年単位のスタンスが見られる指針を出して欲しい。

【男性】道路が整備され、守谷市などにも行きやすくなり、買い物するにも便利になったが、これでは地元にお金が落ちず、地元で商売をして収入を得るという「地産地消」ができない。ぜひとも、このまちの中での商

業、工業、働ける場所を重点的に充実させてほしい。

【男性】市内に働ける場、大きな工場がない。子どもたちは地



市の将来像を語る片庭市長

岡野氏、相島氏が 人権擁護委員表彰を受賞

この度、市人権擁護委員の岡野美智子氏(下長沼)が全国人権擁護委員連合会会長表彰を、相島宏氏(下平柳)が茨城県人権擁護委員連合会会長表



人権擁護委員表彰を受賞した岡野氏(左)と相島氏(右)

元に就職先がなく東京などに出て行つてしまふし、市の発展も止まってしまうと思う。子ども

さつき盆栽展示会

市盆栽愛好会主催のさつき盆栽展示会表彰式が6月3日、きらくやまふれあいの丘すこやか福祉館において行われました。

今回は40点が出展され、甲乙

たちが地元で就職し、住み続けられるような大きな企業を市内に誘致するべきと思う。

付け難い作品の数々でしたが、そのうち6点が見事に入賞を果たしました。

- ・茨城県知事賞「明日香」前野 明市
- ・茨城県議会議長賞「壬生の華」田中 保次
- ・茨城県観光物産協会会長賞「めぐみ」長谷川 正文
- ・市長賞「麗子」豊島 好郎
- ・市議会議長賞「山の光」石塚 正則
- ・市盆栽愛好会会長賞「華宝」中村 善三

【敬称略】



知事賞を受賞した前野さんの作品